

ヘルメット、なぜかぶるの？

府中町立府中北小学校 六年 上田 千帆

みなさんは、自転車に乗る時ちゃんとヘルメットをかぶっていますか。ヘルメットは去年の四月から努力義務化されています。では、どうしてヘルメットをかぶらないといけないのでしょうか。また、ヘルメットをかぶることでどんないい事があるのでしょうか。

まず、ヘルメットの着用率について調べてみました。自転車に乗っていた全国の五万二千百三十五人のうち、ヘルメットを着用していたのは七千六十二人で、全国平均の着用率は十三・五%でした。また、二千十八年から二千二十二年に自転車事故で死亡した人は二千五人で、半数以上の千百十六人は、頭部が致命傷。このうち、ヘルメットをつけていたのは、たったの四十三人でした。私は、人数の少なさにおどろきました。私は、出かけていた時自転車に乗っている人とその中でヘルメットをかぶっている人数を数えてみました。結果は、自転車に乗っていた人は十五人でヘルメットをかぶっていた人はゼロ人。だれもつけていなくてしよあげきでした。私も最初、

「気をつければいいんだし、大丈夫だよー。」  
とか、

「いちいちつけるとめんどくさい。」  
とか言ってヘルメットをつけていませんでした。しかし、ある時お母さんが見せてくれた動画で変わりました。その動画は、高校生くらいの女の人がヘルメットをつけずに自転車に乗っていて道路をわたろうとしていた時、バイクとしようとしてしまっただという動画です。女の人は大丈夫でしたが、こわかったです。私は、ヘルメットは頭と命を守るためと安全に乗るためにかぶると改めて学びました。お母さんは、

「ちゃんとヘルメットをつけて安全に乗るようにしてね。」

と言いました。それから私は、なるべくヘルメットをつけ、安全に乗りましたが、やっぱりヘルメットをつけるのがめんどくしくて、いやだなと思うことがあります。私は、どうすればいいか考えました。考えていると中にも外でヘルメットをかぶらずに自転車に乗っている人を見かけて、

「事故しないかな。大丈夫かな？」

と不安になりました。ある時お父さんが、

「新しいヘルメットを買って来たよ。」

と言って弟と私にヘルメットをくれました。

「わーい！ありがとう。」

私は黄色のヘルメットでも気に入りました。この時、いい案が二つ思いつきました。一つ目は、自分のお気に入りのヘルメットをかぶることです。自分の好きなヘルメットをかぶることで、ヘルメットをつけることが楽しみになって、ヘルメットをつ

ける人も増えると思います。二つ目は、何のためにヘルメットをつけるのか忘れない事です。また、ヘルメットがなかったらどうなるか考えることです。ヘルメットは頭と命、自分を守るためにつけ、ヘルメットがないともし事故が起こった時、頭部に致命傷を負うか、死亡してしまうかもしれません。こんな風に考えると、ヘルメットがないとこわいですね。

このようにヘルメットは私たちの頭と命を守るためにかぶるのです。自転車に乗る時ヘルメットをかぶると、けがなどを防ぐだけではなく心にもよいです。それはヘルメットをかぶることで安心感が持てて、楽しく自転車に乗ることが出来ます。安心して自転車に乗ると、心にゆとりができて、事故も少なくなります。また、あせている時やいそがしい時は自転車に乗らないようにしましょう。あせていると、まわりが見えなくなつて事故の原因になります。ヘルメットは自転車のパートナーです。どんな事があつても自分のためにヘルメットをかぶり、安心して楽しい自転車タイムを過ごしましょう。